

西宮市立学文中学校 2017 年度修学旅行ご報告

旅行スローガン



- 1 自主・自立
- 2 自然と触れあい仲間との絆を深められる修学旅行
- 3 New classmates と仲良くする
- 4 みんな笑顔で終われる修学旅行
- 5 思い出だけで終わらない成長できる修学旅行

4月20日(木)

今朝の志賀高原一の瀬、凜と冷えた空気に包まれ、晴れ渡る青空が山の上に広がっていました。ホテルで一晩過ごした生徒たちは喜ばしい朝をすがすがしい気持ちで迎えました。昨日同様写真で活動報告をさせていただきます。



レストラン前での整列・点呼



朝食ながらボリューム大



窓からの自然光で倍加される朝食の味



圧倒的な快晴・完璧なゲレンデ（奥の山は焼額山）



ゲレンデの裾で思い出のクラス写真を撮影



ホテルの並びとゲレンデの境



実習Ⅱの開始もストレッチでほぐしてから



ゲレンデ下部は実習銀座の様相

昨夜は生徒たちの価値観として翌朝からのハードなスキー実習などに備えるための睡眠の重視がはっきりとありました。消灯後にはすみやかに「睡眠態勢」に入っていました。そのことにより、本日の6時間もの実習が気持ちよくスタートできたのでした。そうした生徒たちへのプレゼントがすばらしい快晴と快適なゲレンデコンディションであったのでしょう。そして、どの生徒も意欲的にスキー技術の向上を目指してがんばっていました。



ファミリーグレンデのペアリフトを降りたところからの絶景（中央奥は白馬岳などの北アルプス 右奥は高妻岳）



強い日差し・まぶしい雪面



整然と受講するグループ



リフトに乗り始めた



余裕が出てきた生徒たち



昼ご飯はカレーライス+α



インストラクターさんと同席の食事

午前に行われたスキー実習Ⅱではついにリフトを活用し距離を長く滑る練習になりました。その効果がみるみる出始めました。さらに生徒個々のふんばりからも滑走力は一気に向上しました。プルークボーゲンを使いながらの滑走で制動やターンを少しずつ身に付けていきました。

昼ご飯は実習班担当のインストラクターさんとレストランに戻って食べました。カレーライスだけと思っていたら奥のテーブルにパスタも用意されていてあわてて追加しに行く場面も見られました。



天狗コースをヘビーに



制動滑走がほぼ出来上がる



ファミリーゲレンデの様子



リフトから見た生徒たちの上達



体調などによる見学会など別メニュー活動もファイト！



旅行中誕生日を迎えた生徒のお祝い



和気あいあいのダンス



超絶レベルのダンスアクト



キーマンと演じる女子生徒①



キーマンと演じる女子生徒②



発散されるボーイズライブ



万歩計ゲームで盛り上がる



テンション高まる集計ワーク



実行委員の謝意・実行委員への謝意

3 日目 (21 日) はもう最終日。その前夜の盛り上がりは学年の力の証明となり、そして可能性を示しました。二度と帰りに来ない私たちの修学旅行。最後まですばらしいものにしていきます。